




就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援事業所ノースリーフ	事業所番号	0113200984
住 所	士別市大通西 8 丁目 2 9 4 1 番地	管理者名	橋本 憲幸
電話番号	0165-26-7886	対象年度	令和 5 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所：就労支援事業所ノースリーフ 2 階会議室</p> <p>実施日程：令和 6 年 3 月 2 8 日（木）午前 10 時、午後 1 時</p> <p>実施概要：仕事をする上での心構えについて</p> <p>利用者数：2 5 名（登録 2 6 名） 職員：4 名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>今回の研修を通じて、「作業を行う際にどのような心構えをもって行うべきか」「どのような力をつけていくべきか」を知ってもらい、施設外就労先や一般就労をした際に必要なスキルを身に付けてもらうことを主な目的とする。</p>	
<p><成果></p> <p>現状、利用者において、作業を行う際【マンネリ化】となることが増えてきていたので、今回の研修の話聞いた次の日に、やる気をもって取り組んでいた利用者が増えていたので、一定程度の効果はあったと感じる。ただ、理解力の乏しい方もいるため、研修内容においては、誰が聞いてもわかりやすい内容にする必要があり、今回も理解できていない方が見られた。</p>	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

障がい者が作業や働くことで、作業スキルも大事にはなってくるが、今回の研修であった【作業する際の心掛け】は一般就労する際にも大切なものの一つであり、そのことを学ぶことは意義のあることだと感じました。

働く意欲を出していくことは心掛け一つで変わってきますので、今回の研修を通じて利用者さんが働く際にどのような心掛けをもってやっていくかを理解してもらえたらいいなと思います。

日頃より相談支援事業所としてノースリーフとも連携を取りながら、必要であれば研修会に参加させていただきたいと思えます。

連携先企業（担当者） 相談支援センターぱと 主任相談支援専門員 河合 かおり

利用者からの意見・評価

Q. 他の人が明らかに仕事に対しての心構えが欠けているとわかった場合はどのように対処したらいいか。また、自分としてはどのような行動や立ち位置でいたらいいか教えてほしい。

A. 同僚として意見してしまうとトラブルのもとになるので、ここの職場での対処としては、スタッフに相談してもらい、一緒に対処していくことが望ましい。また、心構えは個々で持つことなので、助言等で変わらなければ、自分に跳ね返ってくるので、スキルアップできるきっかけを逃していると思い、見守る気持ちも重要だと感じます。